



町長日誌 No.27

町長日誌の第27号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

10月16日(日) PM1:00

昨年の広報11月号の町長日誌No.15を見ますと昨年も10月が暖かった様ですが、今年も暖かい秋で高騰する灯油を少しでも使わない日が続けば、家計にとっては有難い事です。昨日(15日)は福祉について考える「ふれあい広場」、そして今日は第29回町長杯弓道大会が総合センターを会場に開催され、士別市、斜里町など各地から15チーム98人の皆さんが集まり技を競い合いました。考えてみますとスポーツ競技の中でこんなに静かな競技はありません。的に当たれば仲間から『よし!』と言う声援があるくらいで競技者本人が声を出すことはありません。剣道でも柔道でも技を決めるときには気合と共に声を発するものですが、まことに淡々と自分の心と向かい合い、ひたすらの目掛け矢を放ちます。山本経会長のお話を聞けば上級者は的すら見るのではなく、理想の矢を射る姿かたちを心の中で描きつつ矢を射るのだそうです。確かに素人の私が見ても上級者の弓使いは美しく、的にも正確に矢は納まって(当るのではなく)いました。



10月13日、掃除当番

10月9日(日)

最近、子供たちの学力低下が叫ばれたりしています。確かに漢字が読めない、書けない、九九が出来ない等マスコミで騒がれています。しかし、われわれ大人がそれほど出来るかといえば、四文字熟語などは間違えて使っていたり、なんとなく知らないことには関わらない様に長年人生を生きてきましたので、つつい『今の子供は!』と口を尖らせますが、そう言う私たちも上の世代から『今の子供は、若い者は!』と言われていたのを忘れてはいませんか?

さて、今日は興部中学校学校祭と沙留中学校文化祭が行われ、見させていただきました。まず、9時45分から興部中学校の合唱コンクールを見ました。現在3クラスで人数や体格にも各学年差がありますが、課題曲「語り合おう」と自由曲の2曲をそれぞれ熱唱していました。一生懸命歌う姿にも感動しましたが、全6曲のピアノ伴奏を6人(うち男子1人)の生徒が見事にこなしていることに驚きました。三十数年前の

私が中学生の頃と比べると申し訳ありませんが、あの頃男子はカッコつけてるくに歌いませんでしたし、生徒の数も3~4倍でしたがピアノを弾ける生徒は極僅かであったと記憶しています。この事は、先生の指導やご家庭での教育の成果でありとても素晴らしい事だと思いました。

次に沙留中学校に向かい2年生の演劇を見ました。沙留中では太鼓と演劇に力を入れていて、社会問題など難しいテーマに毎年3学年共に取り組んでいます。今年2年生が取り組んだのは中国残留孤児の問題を中国に残された日本人とその家族の葛藤を描き、最後には実の姉と再会できるという感動の演出で、1時間の上演でしたが飽きさせることなくすっかり泣かされてしまいました。最近、靖国参拝問題で関係がこじれつつある日本と中国やアジア諸国ですが、10代前半の皆さんがこういう難しいテーマに取り組んでいることにとても感心しました。1年生はエイズ問題、3年生は難病を抱える少年たちを描いた劇でしたが、他の用事と重なり拝見できずとても残念でした。合唱、演劇と方法は違いますが子供たちは一生懸命取り組んでいます。前日まで生徒同士の意見が合わず衝突したりして本番に望んだクラスもあったことを校長先生からお聞きしました。時代と共に人の価値観が異なってきます。しかしいつの時代でも上手に時代を捉え適応するのは子供たちだと私は思います。そして本質はそんなに変わっていないとも思います。ただ、着る服が変わるように子供たちをつつむもの(社会)が変わっているだけなのではないでしょうか?むしろ、私たちが知らないところで子供たちは私たち以上に成長していると思った一日でした。

秋サケが豊漁で価格も良いと聞いています。ホタテは未だ大時化の影響が続いていますが価格はかなり回復して、浜も一息といったところです。これからイカ・ホッケなどが豊漁になってほしいと願っています。まもなく雪の季節、車の運転と火の取り扱いにはくれぐれもご注意を!では、また。



町長のメールアドレスは、mayor@town.okoppe.hokkaido.jpです。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 2・2131です。